

T-11



高所取付用パッシブセンサーのご提案書



竹中センサーグループ

竹中エンジニアリング株式会社

高所取付用パッシブセンサーのご提案書



《目次》

1. 概要 (P.1)
2. 高所設置時のエリア構成 (P.2)
3. 商品の特徴 (P.3 ~P.5)



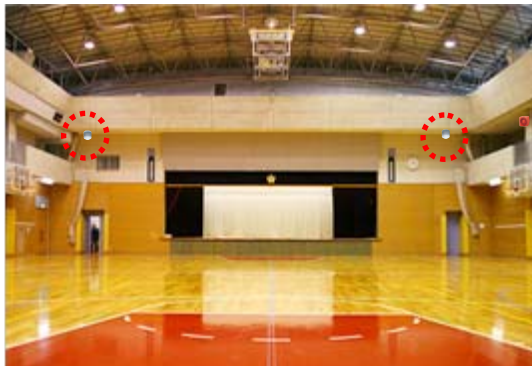
竹中センサーグループ

竹中エンジニアリング株式会社

汎用センサー事業部

1.概要

- ◆従来のパッシブセンサーでは警戒することができなかつた高所設置が可能。(設置高4~8m)
- ◆カメラ起動や(省エネ)照明制御、安全監視用途など、様々な用途でご使用することができます。



体育館、ホールの侵入監視などに...



資材盗難防止用のカメラ起動などに...



貸倉庫の省エネ照明制御などに...



夜間の照明制御・侵入監視などに...



ショッピングモールの残留者監視などに...



作業場のフォークリフト安全対策などに...

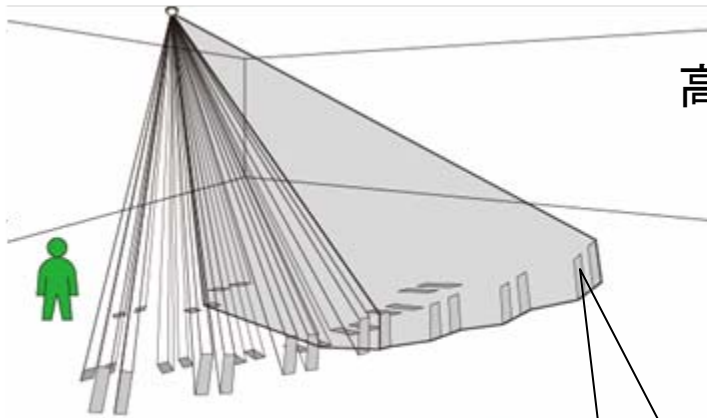
高所でも高密度エリアで真下も監視可能

優れたパッキン構造で防水・防虫対策万全

2.高所設置時のエリア構成

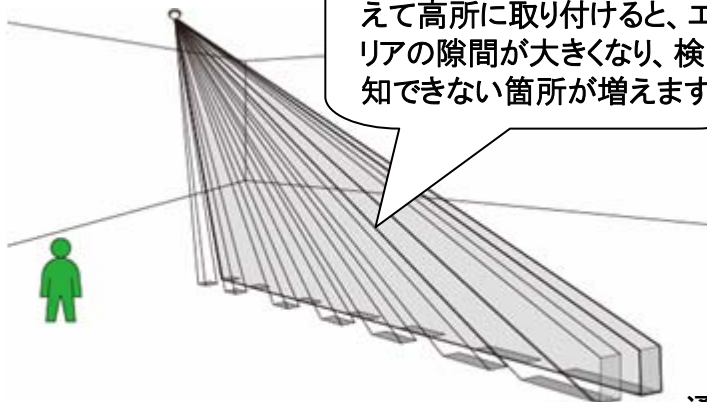
※各図の天井高は4~8mとしています

高所用パッシブセンサーのエリアは…



通常のセンサー(立体警戒型)

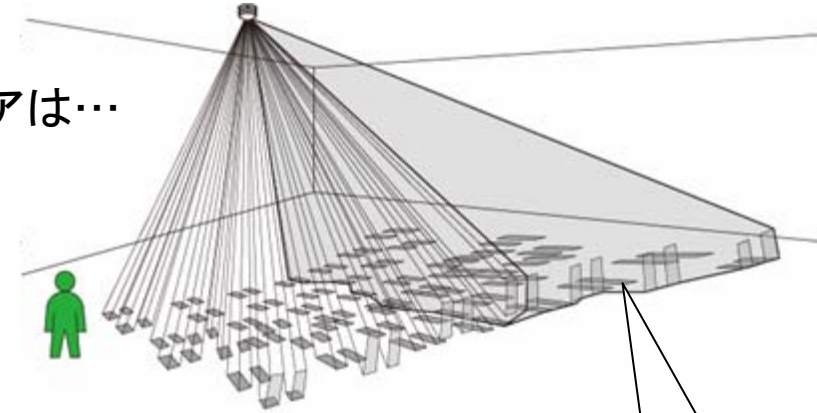
通常のセンサーは仕様を超えて高所に取り付けると、エリアの隙間が大きくなり、検知できない箇所が増えます



通常のセンサー(面警戒型)

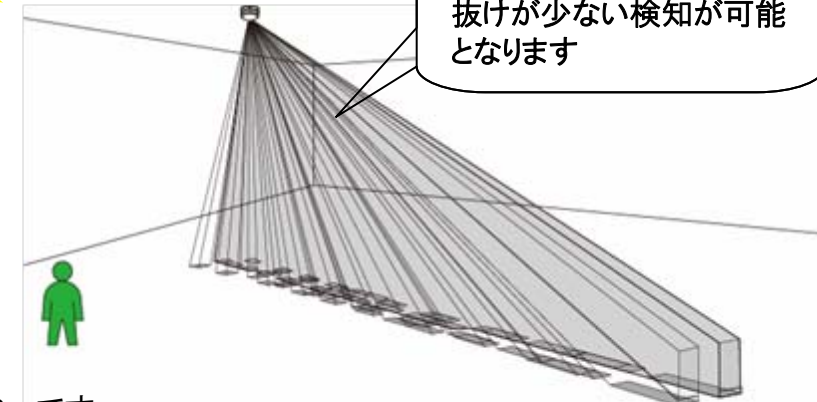
通常のセンサーの推奨の設置高さは、約2.5~3mです

検知性能抜群!



PA-8410(立体警戒型)

高密度警戒エリアにより、抜けが少ない検知が可能となります



PA-8420(面警戒型)

※  …警戒エリアがある箇所(白紙は抜けがある箇所)です

3.商品の特長

特長

1. 高所設置(4~8m)に対応できる独自の警戒エリア

◆従来のパッシブセンサーでは警戒することができなかった高所への設置を目的としています。4個の反射鏡で構成される高密度警戒エリアにより、抜けのない検知が可能となります。

2. 立体警戒型、面警戒型の2機種

◆立体警戒型(PA-8410)は最長距離10m、面警戒型(PA-8420)は最長距離20mの警戒が可能。

3. 屋内だけでなく、半屋外にも設置が可能

◆建物の軒下など風雨の吹き込みがある場所でも耐候性に優れたパッキン構造により、水の侵入を防ぎます。

4. 強固なハウジングケース

◆AES樹脂製のハウジングケースを採用。耐衝撃性、耐候性が向上しました。



3.商品の特長

特長

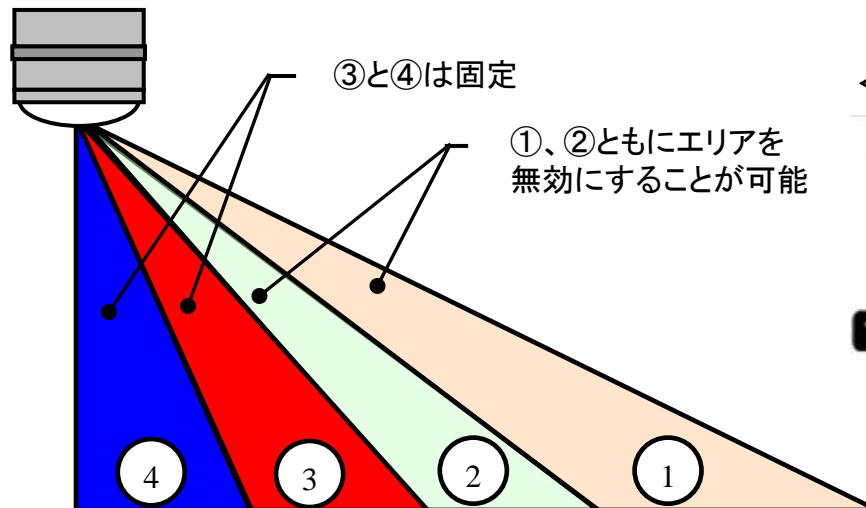
5. LEDコントロール機能搭載

- ◆動作点検時に遠隔操作でアラーム表示灯の動作状態を制御することが可能。

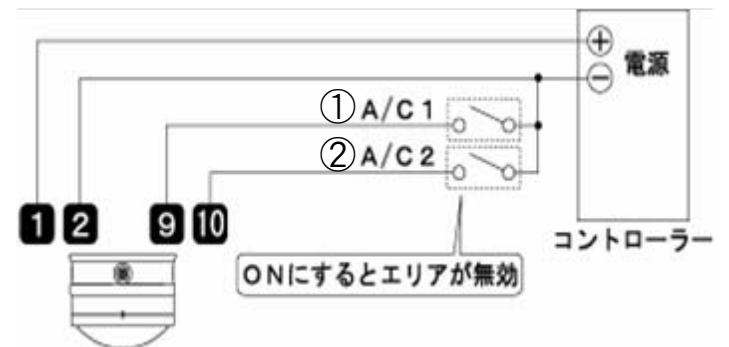


6. エリアコントロール機能搭載

- ◆警戒エリアの一部を遠隔制御により無効にすることが可能。



<接続例>



3.商品の特長

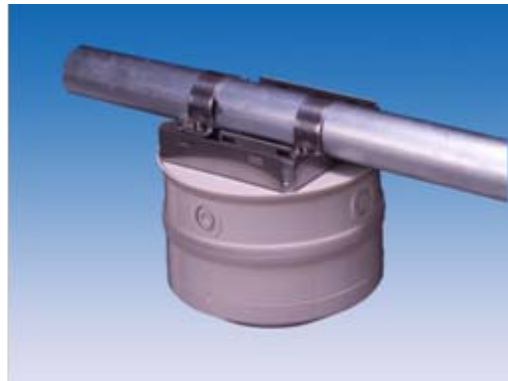
特長

7. 低電源電圧異常監視機能搭載

- ◆センサーに供給されている電源電圧が異常に低下(約8V以下)した場合、センサーの動作が不安定になる前に連続警報により警告を行います。

8. オプションによりポールや壁面、埋込みが可能

- ◆ポールアタッチメントや壁付用アタッチメント、埋込用アタッチメントを使用することで、天井面だけでなく、ポールや壁面、埋込み設置が可能です。



ポールアタッチメント
【BP-03】
使用時



壁付用アタッチメント
【BL-8400】
使用時



埋込用アタッチメント
【BU-8400】
使用時